韓国支部 第４回総会・懇親会報告

１１月２１日、韓国支部総会がソウルで開催されました。会場は、プルコギが有名な韓国料理のお店、「韓一館」です。土曜日のお昼でしたが、今回もたくさんの会員が集まり、ソウル郊外に位置する仁川大学に現在留学中の日本語学科３回生、梅林祐美さん、重井明子さんも駆けつけてくださるなど、総勢１８人が参加しました。日本からは校友会の島谷直見新会長と小山芙沙子常任幹事が、また外大からは、日本語学科に新しく着任された村山弘太郎先生が大変お忙しい中お越しくださり、初めてお会いする方々に会員は興味深深。そして、校友との久しぶりの再会に、同窓会のような雰囲気のもと、会はスタートしました。約２時間というわずかな時間でしたが、おいしい料理をいただきながら、楽しい歓談のひとときをもつことができました。



今回で総会は４回目となりますが、この度は新役員の選出という重要な会でもありました。新会長には、日本語学科卒の康淑姫（カンスクヒ）さん。会計と監査には、同じく日本語学科を卒業した朴信尤（パクシンウ）さんと越智公子さんが満場一致で選ばれました。



康淑姫さんは、文化交流のために日本と韓国をまたにかけて活躍をしています。韓国支部は、メンバーの大半が留学生として外大を卒業した女性の方々ですので、新会長はそんな韓国支部を象徴しているとも言えるでしょう。

新体制のもとでますますパワーアップしていく韓国支部を、今後とも期待しています。